

令和 5(2023)年度 図書館コンシェルジュ活動報告

令和 6 (2024) 年 3 月作成

附属図書館

1. 概要

図書館コンシェルジュは、図書館の活性化やサービス改善を目的として各種企画を実施している学生団体で、平成 22 (2010) 年度に活動を開始した。図書館や本が好きな学生が集まり、毎年様々な企画（自主企画活動）を行っている。

令和 5 (2023) 年度は、20 名の学生の参加があった。昨年度の参加人数とほぼ変わらなかったが、実際に活動をできる参加者が少なく、例年ほど活発に活動を行うことが難しかった。そのような状況の中でも、テーマに沿って本を選んで展示するブックコンパスや松江市立図書館団体貸出などの企画を立案して実施した。また、オープンキャンパスでは昨年度に続いてイベント「館内スタンプラリー」を開催し、来学した多くの高校生及び保護者に参加してもらうことができた。

なお、正課 PSP（ピアサポートプログラム）の予算支援を受けて実施していた活動「課外での図書館利用サポート」は、同事業が令和 3 (2021) 年度をもって終了したことに伴い昨年度より実施していない。

2. 主な活動内容（自主企画活動）

企画区分	企画名
展示・グッズ	ブック☆コンパス（図書展示） オリジナルデザインの葉・ブックカバー配布 読書の木（来館者参加型の図書紹介企画） 他
イベント	松江市立図書館団体貸出 他
チーム横断	広報活動（SNS 投稿・館内掲示板） オープンキャンパス企画（館内スタンプラリー等） 他

3. 学年・所属

<学年別内訳>

学年	人数
1 年生	2
2 年生	5
3 年生	8
4 年生	4
修士 1 年生	0
修士 2 年生	1
合計	20

<所属別内訳>

所属	人数
法文学部	8
総合理工学部	2
教育学部	1
生物資源科学部	1
人間科学部	7
自然科学研究科	1
合計	20

＜参加人数＞（過去 6 年間の推移）

年度	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)
人数	25	27	26	24	21	20

4. 活動に参加した学生の評価・感想等（アンケート）

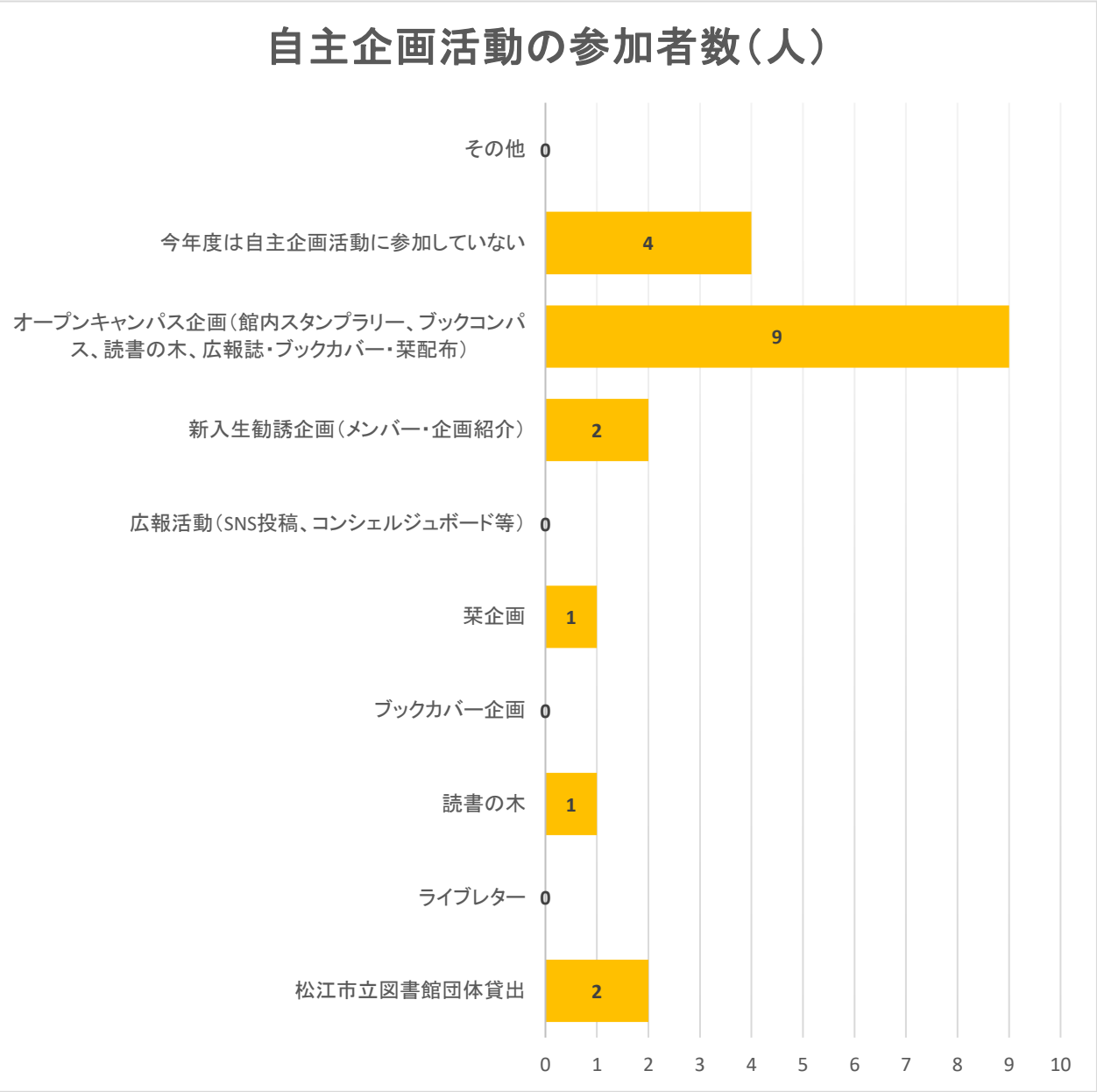
（資料）図書館コンシェルジュ 活動状況に関するアンケート調査（2023 年度）

5. 今年度の活動記録（詳細）

月	日	事項
4	4	新入生勧誘企画（SNS を用いた図書館の使い方紹介）開始
5	31	ブック☆コンパス（テーマ「憂鬱な雨の日を快適に楽しく」）展示・貸出開始（～6/21）
6	30	ブック☆コンパス（テーマ「島根・松江再発見」）展示・貸出開始（～8/3）
8	1～3	オープンキャンパス企画「館内スタンプラリー」開催
8	1～3	オリジナルブックカバー配布（全 5 種）
8	1～3	オリジナル葉配布（全 5 種）
12	15	松江市立図書館団体貸出（テーマ「冬に読みたい、コンシェルジュおすすめ本」）展示・貸出開始（～1/19）

(資料)図書館コンシェルジュ 活動状況に関するアンケート調査(2023年度)

1 2023年度に実施した自主企画活動について、あなたが関わったものをすべて選択してください。

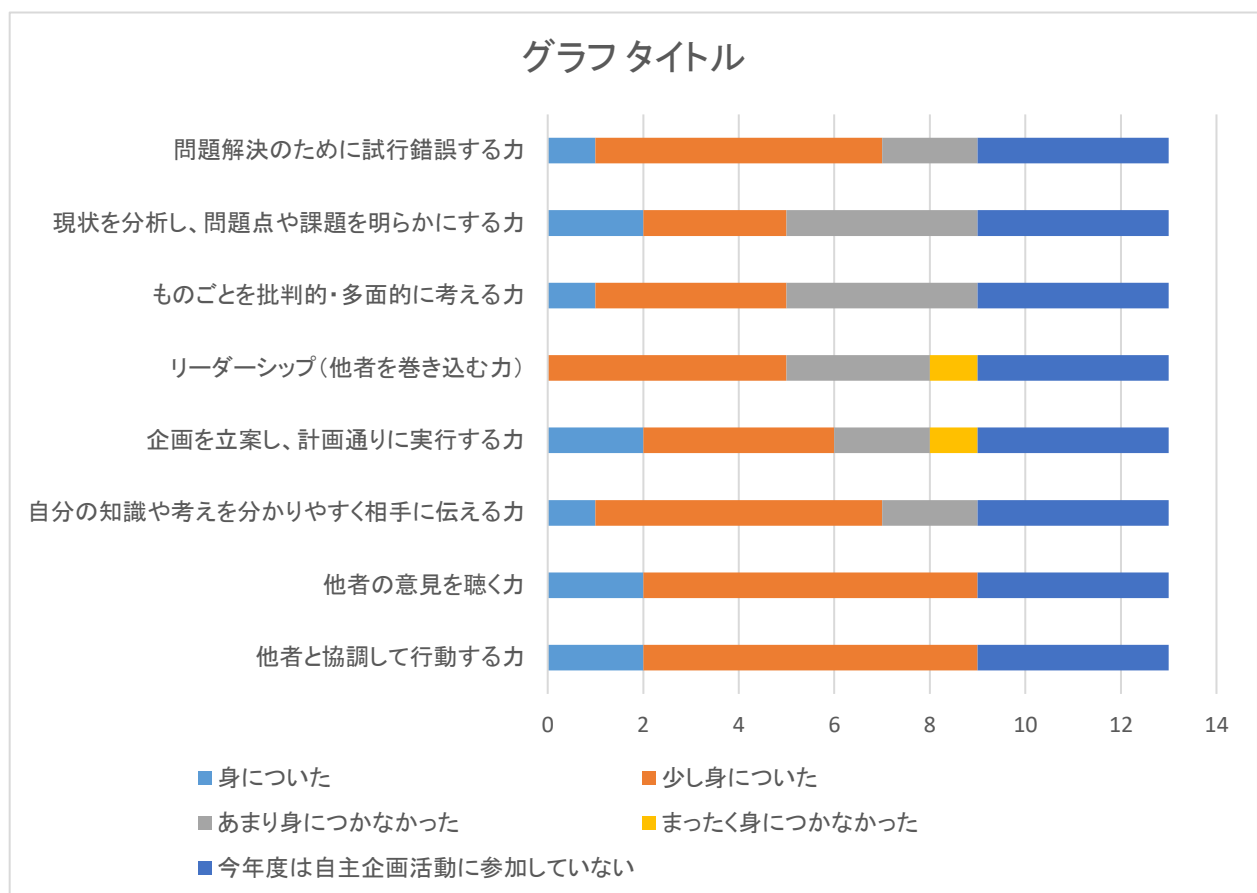


2 あなたが関わった自主企画活動について、工夫したこと・苦労したこと、成果や企画を通して学んだことなどをご記入ください。

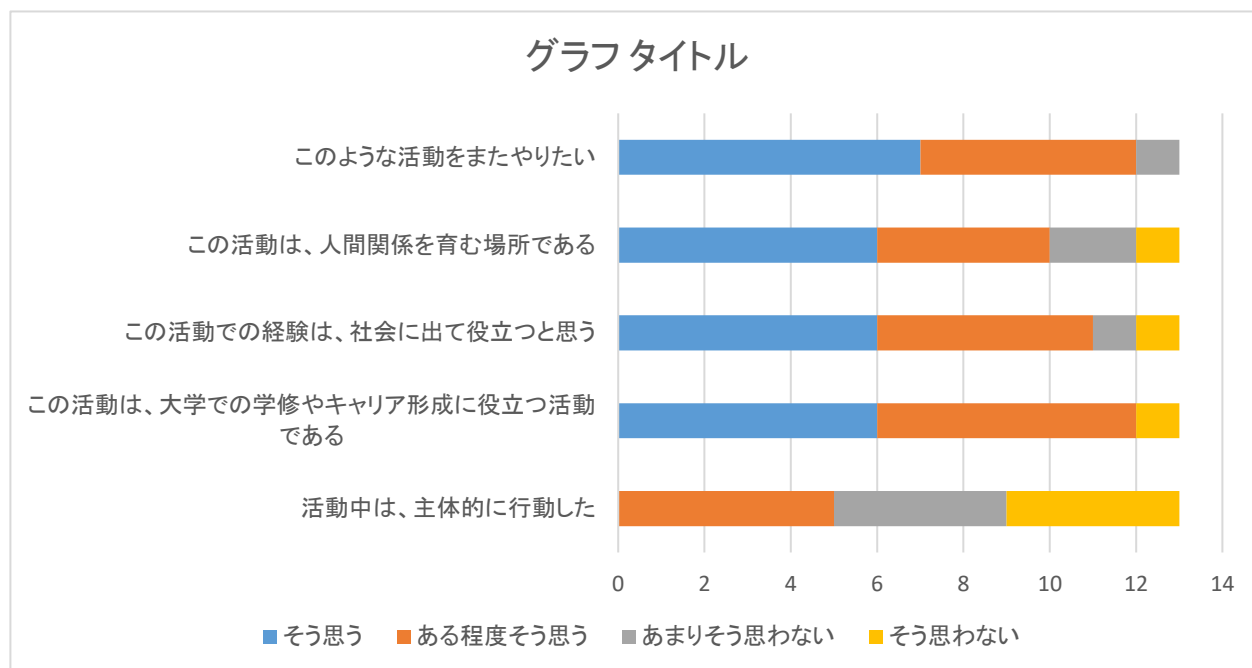
企画名	工夫したこと・苦労したこと、成果や企画を通して学んだこと
松江市立図書館 団体貸出	松江市立図書館団体貸し出しでは、実際に本を選びました。冬という限定されたテーマの中で書籍を選ぶのは難しかったですが、温泉や氷、雪といった連想で幅広い分野の書籍を選び出せたと思います。この企画を通してテーマに沿った展示物の選び方を学ぶことができたと考えています。

企画名	工夫したこと・苦労したこと、成果や企画を通して学んだこと
ブックコンパス企画	テーマに沿った本を選び、特に山陰の気候に慣れていないであろう1年生に対してアプローチするように意識した。6月という季節から梅雨を連想し、本のテーマを決め、皆が興味の持ちそうな本を選書するよう心掛けた。 ブックコンパスはコンシェルジュで行った初めての仕事でした。高校の際にも委員会活動で本の展示を企画することがありましたが、一般の人も来館されるような大きな場所で行うのは初めてでした。一応指示通りに本を選びましたが、実際他の人にその選出がどう思われたか分からなかったのが少し心残りでした。
読書の木	読書の木は新しく作成する時間がなかなか取れないので、引き継ぎたいと思っているのですが、引き継ぐ人をどのように決めたらいいのかがわからず今年度は引き継げなかったため、来年度には引き継ぎたいと考えています。
栞企画	初めてキャンバを使って栞を製作し、パソコン技術が上がった
オープンキャンパス企画	オープンキャンパスではブックカバーの制作と来館者の対応を行いました。ブックカバーの方は力不足でもう少し早めに多くのことを調べて取り組むべきだったと感じ、反省しています。来館者の対応はペアを組んだ人がメインで対応するという様子でしたが、自分からも対応し、少しでも興味を持ってもらえるように活動することができたと感じています。この活動を通してイベントでの対応を学ぶことができたと感じています。 オープンキャンパスで季節に合ったデザインのブックカバーを考えることが苦労しました。 オープンキャンパス用のしおり作成では、季節に合わせた柄や図書館・コンシェルジュに魅力を感じてもらえる柄になるように心がけました。
全般	時間があまりなく、皆さんにお任せする形だったのが心残りです。ネット上でできるものは関わったのでよかったかと思います。 参加者を集めること。私自身、時間が合わず参加できないことも多かった。

3 図書館コンシェルジュの活動を通して、どのような力が身についたと思いますか。



4 この1年間に図書館コンシェルジュの活動を行った経験の中で、以下の項目についてどの程度あてはまると思いますか。



5 図書館コンシェルジュの活動全体に対して、課題・問題点、その他気づいた点や感想などをご記入ください。

オープンキャンパスでは新しいメンバーが主体となって葉の作成を行っている印象があり、ブックコンパスも様々なテーマで行っている印象を受けた。

展示などの活動をもっとやれば良かったと感じる。動ける人数が少ないと思うので、活動の取捨選択も必要かと感じる。

ミーティングの頻度が定められず、安定しなかったことが課題だと思いました。

6 来年度の図書館コンシェルジュ活動への参加の意向をご回答ください。

